

平成26年度 指定管理者制度モニタリング結果報告書

1. 施設概要

施設名	神奈川県立山岳スポーツセンター		
所在地	秦野市戸川1, 392番地		
サイトURL	http://www.kanagawa-park.or.jp/sangaku-sc/		
根拠条例	神奈川県立山岳スポーツセンター条例		
設置目的(設置時期)	県民に登山に関する知識の習得、技能の向上及びレクリエーションの場を提供し、もって県民のスポーツの振興に寄与するため(平成9年7月)		
指定管理者名	公益財団法人神奈川県公園協会		
指定期間	平成21年4月1日～27年3月31日	施設所管課	スポーツ課

2. 総合的な評価

総合評価	総合的な評価の理由と今後の対応
<p style="font-size: 48px; margin: 0;">A</p> <p style="font-size: 12px; margin-top: 10px;">S：極めて良好な管理運営状況 A：良好な管理運営状況 B：一部改善が必要な管理運営状況 C：抜本的な改善が必要</p>	<p>◆管理運営等の状況 事業計画書の提案に基づいた指定管理業務を着実に実施するとともに、物販等の自主事業等を組み合わせることで、利用者サービスの向上に努めた。また、視覚障害者を対象としたクライミング教室を実施し好評を得るなど、当初の事業計画にない新たな取組も実施した。</p> <p>◆利用状況 利用者の声を反映させた施設運営と事業計画に基づいたサービスの向上策に取り組んだ結果、利用者数が目標達成率で18.8%のプラスとなったためS評価となった。また、前年対比でも、7.1%のプラスとなった。</p> <p>◆利用者の満足度 9月と翌年3月に実施し、上位2段階の回答割合が81.9%となったためA評価となった。回収率は、利用者に対するアンケートへの協力要請を徹底した結果、回収率100%を達成した。</p> <p>◆収支状況 消費増税を理由とした指定管理料等の収入の増及び支出の増があったが、利用者の増加に伴う利用料金収入増と経費節減による支出の抑制を行った結果、収支差額は2,470千円によりプラスとなったためS評価となった。</p> <p>◆苦情・要望等 施設の経年劣化、老朽化による故障、破損に関する要望など指定管理者に起因しない要望が寄せられたが、職員による事前点検回数を増やしたり、簡易的な修繕を施すなど、適切な対応に努めている。</p> <p>◆事故・不祥事等 職員による施設の随時日常チェックの実施やクライミングウォールの保全に努めた結果、事故や大きな怪我は発生しなかった。</p> <p>以上の管理運営状況を総合的に勘案し、総合評価をA評価とした。第3期目の指定管理期間についても、第1期目(平成18年度から20年度の3年間)及び第2期目(平成21年度から26年度の6年間)の指定管理期間で培った各種取組を継続するとともに、利用者からの要望を踏まえたイベントの実施等、更なる利用拡大に努めてもらいたい。</p>

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
現場確認	実施日	特記すべき事項等があった場合はその内容
	平成26年8月8日 平成26年9月4日	
随時モニタリング指導・改善勧告等の有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容

4. 管理運営等の状況

〔 指定管理業務 〕

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
外部の諸機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・秦野戸川公園内にある3施設（秦野戸川公園パークセンター、秦野ビジターセンター、山岳スポーツセンター）が毎月連絡調整会議を開催し、利用促進、問題等の改善のため連携を図っています。 ・丹沢山小屋組合と連携を密にして山岳情報の収集、意見交換を行い利用者の利便を図りました。 ・秦野警察署 登山者遭難救助連絡会で得た情報を登山愛好者や登山教室で伝え安全登山の一助に努めました。 	
三館共同利用促進事業について	<ul style="list-style-type: none"> ①秦野戸川公園まつり 10月18日（土） ※山岳SCで親子体験クライミング教室を実施（講師7名、参加者11組30名） ②2月14日（土）三館合同イベント「みんなて学ぶ・作る・登る」 ※山岳SCで親子体験クライミング教室を実施（講師7名、参加者10組27名）当日キャンセル4名を除いた人数 	
神奈川県山岳連盟との事業共催	<ul style="list-style-type: none"> 親子シャワークライミング（テント泊&星空観察と沢登り） 7月26日～27日 参加者31名（10家族）、講師14名 	
神奈川県山岳連盟 県委託事業等の円滑な推進	<ul style="list-style-type: none"> 山岳連盟と連携を図り円滑な事業実施に取り組みました。 ○県委託事業 <ul style="list-style-type: none"> ①クライミング普及事業…年9回（2日/1回） ②指導者養成事業…年13回 ○岳連自主事業 <ul style="list-style-type: none"> ①登山教室…13回（2日/1回） ②クライミング教室…1回 	
利用者サービス提供について	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な施設利用案内をパークセンター内、大倉バス待合所付近、山岳スポーツセンター玄関前に掲示しました。 ・ホームページで、施設予約状況を小まめに更新し利用者の利便を図りました。 ・夏場に屋外クライミング施設の上部に日除け・雨よけテントを設置し、利便を図りました。 	
安全対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・職員による施設の随時日常チェック実施。 ・クライミングウォールの駆動装置が不安定なため、随時チェックして保全に努めました。 ・クライミング利用者への利用開始前の事故防止の周知。 ・「施設点検チェックリスト」による日常管理実施。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> 視覚障害者を対象としたクライミング教室 12月21日開催：参加者6名、講師6名 公園協会設立40周年事業として実施し好評を得ました。 当初19名の申込みがあったが、インフルエンザ時期と重なりキャンセルが出ました。 	<ul style="list-style-type: none"> 当初の事業計画にない新たな取組を行い、利用者からの好評を得たことは評価できる。 今後も積極的なイベント等を実施して、新たな利用者の開拓に努めてもらいたい。

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等
利用者サービス向上のための物販等	自炊施設なので、食事機能の補完として、バーベキューセットの貸出等を行った。 また、食事機能の補完としては地元仕出し屋の斡旋及びカップ麺の販売などを行い好評を得た。 《実績》 カップ麺 126件 バーベキューセットの貸出 9件

5. 利用状況

評価	≪評価の目安≫目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。 社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄 には代わりに定員数等を記載してください。
S	

	[参考] 直営/管理委託/指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	11,618	11,380	10,208	10,930
対前年度比			89.7%	107.1%
目標値	[目標値設定根拠]	9,200	9,400	9,200
目標達成率	指定管理者提案値	123.7%	108.6%	118.8%

[参考：最大利用可能人数] ※利用種目、時間、流動人数など条件により異なり算出不可

					合計
定員					
年間利用可能日数					
最大人数※1	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%

※1 原則は人数だが、施設の状態等により変更は可能。単位を変更した場合はその理由

※2 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

6. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」(上位二段階の評価)と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満
A	

満足度調査の実施内容	協定等に定めた調査内容	実施結果と分析
	年間2回を9月と翌年3月に調査	協定に定めた年間2回を9月と翌年3月に実施した。結果として、利用者の声を反映させた施設の維持管理が評価されたため、満足票が増えた。

実施した調査の配付方法 窓口で配架、利用者等に直接配布 回収数/配付数 123 / 123 = 100.0%

配付(サンプル)対象 施設の利用者

	満足	どちらかといえば満足	普通	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	43	52	21	0	0	116	
回答率	37.1%	44.8%	18.1%				
前年度の回答数	19	25	5	0	0	49	
回答率の対前年度比	96%	88%	177%				

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

7. 収支状況

評価	≪評価の目安≫ 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B (概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイ ナスが生じている)：85%未満
S	

[指定管理業務]

(単位:千円)

	[参考] 直営／管理委託 ／指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
[参考] 年度計画	21,625	21,534	21,549	22,189	
指定管理料	21,625	16,351	16,366	16,834	
利用料		5,593	5,574	6,390	
その他収入					
合計	21,625	21,944	21,940	23,224	
対前年度比		101.5%	100.0%	105.9%	
対 計画比	100.0%	101.9%	101.8%	104.7%	
(2) 支出					
[参考] 年度計画	21,625	21,534	21,549	22,189	
支出額	21,894	21,501	20,227	20,754	
(内 納付金)		()	()	()	
対前年度比		98.2%	94.1%	102.6%	
対 計画比	101.2%	99.8%	93.9%	93.5%	
(3) 収支					
[参考] 年度計画	0	0	0	0	
収支差額	-269	443	1,713	2,470	
対前年度比		-164.7%	386.7%	144.2%	
収入合計／支出合計の比率	98.8%	102.1%	108.5%	111.9%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※ の欄は記入不要。

[参考：県が支出した修繕工事費]

※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額)

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等： 100,000 円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内 容(金額)
収 入		
支 出		
積 立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備		件		
		件		
職員対応		件		
		件		
事業内容		件		
		件		
その他	メール	1 件	神奈川県山岳連盟が実施しているクライミング教室（県委託事業）の内容について、教室の参加者から苦情のメール（山岳連盟宛）が届いた。	指定管理者として、山岳連盟と情報共有しながら管理運営に努めていく。
		件		

※指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等)
			②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等)

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。